

会社	会社名	三菱樹脂株式会社		
概要	従業員数	2,674名（2015/3/31 現在）	業種	製造業

1. ねらい

従業員のワーク・ライフ・バランス向上に資する環境整備を行う中で、各人の業務効率化・高度化を推進し、またモチベーション・帰属意識を高めることで、高い競争力を持つ企業を作り上げる。

2. 施策内容

- ① ワーク・ライフ・バランス推進施策
 - ・ダイバーシティ及びワーク・ライフ・バランスを社内で推進するためにはどのような取り組みが必要かを、従業員が自ら考え、経営に対し提案する全社横断組織を委員会形式で設置。現在活動中。
- ② 長時間労働の削減、年次有給休暇の取得促進
 - ・時間外労働時間目標（平均 16.15 時間）、有給休暇取得率目標（平均 70%）を設定。
 - ・時間外労働抑制のため、本社では、毎日 19 時に全館一斉消灯。
 - ・時間外労働抑制のため、一部事業所、部署では、ノー残業デーを実施。
 - ・時間外労働実績、有給休暇取得実績を毎月各部署へ送付し、意識喚起を行う。
 - ・時間外労働の多い職場・従業員について、人事部門が職場を訪問・ヒアリングの上、削減へ向けたフォローアップを行う。
 - ・事前に公休日と労働日を入れ替える「公休日振替」に対し手当を支給し、休日出勤を削減。
 - ・年間 3 日間の計画年休の他、有給休暇の取得奨励日を設定し、定期的に取得意識の喚起を行う。
- ③ 育児・子育て両立支援
 - ・育児休業復帰サポートプログラムの整備
 - 育児休業前、休業中、復帰後に職制、本人、人事による面談制度を導入。
 - 自宅でも会社イントラネットに接続し情報収集できる環境を整備
 - ・育児休業の最初の 5 日間を有給化。
- ④ 仕事と介護の両立支援
 - ・最大 1 年間の介護休業を認める。
 - ・NPO「海を越えるケアの手」と契約し、NPO が提供する介護関連支援制度を従業員が利用できるようにした。

3. 取組実績・効果

- ・全社の時間外平均時間は漸減傾向（2014 年度 16.23 時間 ⇒ 2015 年度 15.57 時間）
- ・全社の有給休暇取得率は増加傾向（2014 年 61.0% ⇒ 2015 年 63.0%）
- ・育児休業の最初の 5 日間を有給化したことにより男性の育児休業取得者が増加。
（2015 年度男性育児休業取得者：10 名、平均 32.9 日、最大 220 日、最低 3 日）